

# 答 申 書

令和7年2月13日

新城市特別職報酬等審議会



令和7年2月13日

新城市長 下 江 洋 行 様

新城市特別職報酬等審議会

会 長 海 野 文 貴

### 特別職の報酬等について（答申）

令和7年1月21日付けで諮問のありましたこのことについて、下記のとおり答申いたします。

#### 記

#### 1 答申に至る経緯

現在、全国的に物価高騰が続いている中で、民間においては初任給を増額させるなど賃金を上げる傾向にあり、公務員においても令和6年人事院勧告において一般職・指定職とも給料の増額改定が勧告されています。

一方、市の財政状況に目を向けると、税などの自主財源の確保に苦勞されている現実があり、令和4年度決算における財政力指数は0.53で、名古屋市を除く県下37市で最も低い数値となっています。

こうした中、議会の議員は、市民の意見や要望を的確に把握して市政に反映するという大変重要な役割を担っており、広大な面積を有する新城市の議員には、相当大きな負担がかかっているものと思われま

す。また、市長及び副市長については、市政全般にわたって幅広い知識を必要とする職務であり、行政の最高責任者として、常に高い先見性と優れた経営能力が求められ、教育長については、教育行政における責任者として本市の教育を導く強い指導力が求められています。

議員並びに市長、副市長及び教育長とも合併時から報酬、給料が変更

されておらず、委員の中からは、議員の活動が若い市民の「憧れの的」となるよう、今後の報酬引き上げの検討についての意見も出されましたが、本市の置かれた現状を鑑み、次のとおりの答申とします。

## 2 答申内容

議員並びに市長、副市長及び教育長がその職務や職責を果たすため、日々大変な努力をされていることには心から敬意を表します。報酬等の額については、本市の財政状況を勘案し、現行のまま据え置くことが妥当であると判断いたしました。

- ◆ 議長の報酬月額 489,000円（据え置き）
- ◆ 副議長の報酬月額 409,000円（据え置き）
- ◆ 議員の報酬月額 372,000円（据え置き）
- ◆ 市長の給料月額 925,000円（据え置き）
- ◆ 副市長の給料月額 775,000円（据え置き）
- ◆ 教育長の給料月額 680,000円（据え置き）